

# HAKUA 白堊

同窓会報

No.87 2023

— 目次 —

- P1 表紙
- P2 ごあいさつ
- P3 同窓会活動報告
- P4-5 現役生の活躍
- P6 部活動状況
- P7 大学入試結果
- P8 支部だより
- P9-10 同窓生の活躍・近況
- P11 物故者
- P12 会計報告
- P14 役員名簿
- P15 支部一覧
- P16 活動予定・協賛金



# 感染症対策を実施し 総会のみ開催

2022年10月29日(土)15時より、ホテル天地閣にて「日立一高同窓会白聖会理事会・総会」を開催いたしました。コロナ禍が続いておりますことから、飲食を控えることとし、懇親会は開催しませんでした。

次回の総会は、2023年10月28日(土)に開催いたします。新型コロナが5類に移行し、行動制限も緩和されたことから、懇親会を開催し、交流を深めたいと考えておりますので、ぜひご参加ください。

白聖会は引き続き、在校生への支援や情報発信などを進めてまいります。今後ともみなさまのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



日立第一高等学校同窓会白聖会  
会長 鈴木 欣一 (昭和41年卒)

会員の皆様には、平素から同窓会の運営にご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。せっかくの機会ですので、何点かお話をさせていただきます。

### (1) コロナからの脱却について

まず、長く続いたコロナ感染症については、5月8日に季節性インフルエンザと同じ5類に移行し、感染対策が個人や事業者の判断に委ねられました。飲食や観光業を中心に経済活動の活性化が図られることになりましたが、特に重症化リスクのある高齢者や基礎疾患のある方を守っていく社会づくりが不可欠であります。皆様方も健康に留意して生活をお送りください。

### (2) 100周年事業について

4年後の2027年に実施予定で、現在、学校側と具体的な案を詰めているところであり、事業内容は本年度中に決定してまいりたいと考えております。

ご存じの通り、わが母校は、学校敷地が狭く、敷地の活用は調整が難しい状況にあります。

今後、皆様方の意向をお聞きしながら事業案を取りまとめたいと考えておりますので、ご意見等ありましたら、同窓会事務局にご郵送願います。

### (3) 県北の雄としての更なる期待

わが母校は、県北の雄として、大きな期待が寄せられており、令和4年度も東京大学をはじめ国公立大学や有名私立大学に多くの合格者を出しております。先生方や保護者の皆様のお力添えにより、更なる飛躍を期待しており、同窓会としてはこれからも出来るだけ支援をしてまいりたいと考えております。

100周年事業等に関して、ご意見がありましたら、郵便等でお寄せください。

〒317-0063 日立市若葉町3-15-1 同窓会事務局宛  
(メール: info@hitachi-hakua.jp)



日立第一高等学校・附属中学校  
校長 磯邊 裕一

白聖会の皆様には、日頃より日立一高・附属中学校の教育活動にご支援をいただき、誠にありがとうございます。

令和4年度は昨年度と同様に、普通科の修学旅行もサイエンス科の研修旅行も場所を国内に変更しての実施となりました。卒業式は会場に保護者を入れ、在校生は教室で配信映像を見る形での参加になりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染縮小とともに、本来の教育活動ができつつあります。

進路状況は、東京大学の2名をはじめ、北海道大学、東北大学、筑波大学、お茶の水女子大学その他の国公立大学に現役生127名が合格しました。医学部医学科には現役生で筑波大学2名をはじめ計5名、現浪合わせてのべ10名が合格しました。私立大学には現役生のべ399名が合格しました。

部活動では、演劇部、卓球部、陸上競技部、水泳部が関東大会に出場し、卓球部、水泳部はインターハイに、弓道部は東日本高校弓道大会に出場しました。また、演劇部と物理部は全国総文祭に出場し、生物部と美術部は令和4年度の実績で、令和5年度の全国総文祭出場が決定しています。他にも、英語部がパラメタリーディベート全国大会に参加するなど輝かしい実績を残しました。

ご支援をいただいております海外研修ですが、昨年度までの3年間はカナダのUBC (University of British Columbia) の大学生との研修をオンラインで実施しました。いよいよ本年度は、実際にカナダに渡航して実施する予定です。

最後になりますが、白聖会の益々のご隆盛をご祈念申し上げますとともに、本校に対する変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

## 同窓会入会式（新入会員231名）



2023年2月28日（火）、卒業式の前日に、日立一高体育館にて「令和4年度同窓会入会式」を行いました。

令和5年3月卒業の231名が、新たに本会の会員となりました。

式では、会長から各クラス2名（7クラス×2名＝計14名）にクラス幹事を委嘱し、卒業生全員に記念品として「卒業証書ホルダー」を贈呈しました。

また、会則と学校沿革が記載された「入会式パンフレット」を配布し、事務局長から同窓会について説明を行いました。



## 卒業式



## 入学式



行事もコロナ以前の形式に戻りつつあり、保護者の出席のもとに、卒業式・入学式が開催されました（在校生は教室で配信映像を視聴）。白聖会から、卒業式には副会長、入学式には会長と副会長が出席しました。

## 常任理事会



2022年10月22日（土）、日立シビックセンター会議室にて、常任理事会を実施しました。

総会の提出議案について、ご審議をいただき、常任理事からご意見をいただきました。

## 事業報告

- ◇ 会報「白聖」86号発行 2022年6月30日（水）
- ◇ 2022年総会・理事会 2022年10月29日（土）  
ホテル天地閣にて 参加24名
- ◇ 幹事会等
  - 2022年 6月14日（火） 6月幹事会
  - 8月 9日（火） 8月幹事会
  - 9月27日（火） 9月幹事会
  - 10月 5日（水） 2021年度 会計監査
  - 11日（火） 10月幹事会
  - 22日（土） 常任理事会
  - 2023年 2月28日（火） 同窓会入会式
  - 3月 1日（水） 卒業式
  - 4月 8日（火） 入学式
  - 4月25日（火） 4月幹事会
  - 5月 9日（火） 5月幹事会
  - 6月 6日（火） 6月幹事会

## 会報発送作業



これまで会報の封入・発送を外部業者へ委託していましたが、2022年は、事務局で約20,000部の宛名の印刷、手作業で封入、郵便局へ持ち込み、発送を行うことにより、費用を削減することができました。

- ◇ その他  
「創立100周年に向けての意見交換会」を5回実施

※ 会議実施時は、参加者同士の距離を保つことを心がけました。



白聖会では、関東大会・全国大会へ出場する部活、海外研修や学校行事に補助などを行っています。

## 第20回 海外研修実施 (第3回カナダオンライン研修)

2022年10月12日～15日、ルネサンスリゾート棚倉にて、昨年度に引き続き、オンラインでの海外研修が3泊4日で行われ、生徒9名が参加しました。事前研修で入念な準備を重ね、カナダの大学生とディスカッションやプレゼンテーションができるよう「話す英語」の力を磨き、テーマであるSDGsに関する内容も学んで臨みました。

### 1日目

- ・オリエンテーション ・オンライン英会話レッスン  
(フィリピン語学学校の先生4人とSkypeで会話)

### 2日目

- ・プログラム主催から、問題解決型学習(PBL)の説明
- ・University of British Columbiaの大学生バディと対面  
(自己紹介、事前に準備したSDGsのプレゼンテーション、SDGsについてのブレインストーミング)
- ・英語でのダンスアクティビティ

### 3日目

- ・前日の振り返り、課題の確認
- ・バディに日本紹介のプレゼン(茨城県、日立市、学校)
- ・最終日のプレゼンテーションへ向けての練習・準備
- ・テニス(リフレッシュタイム)

### 4日目

- ・前日の振り返り、課題の確認
- ・日本紹介プレゼン(日本の高校生、日本文化とアニメ)
- ・プレゼンテーション ※各グループのテーマを以下に記載
  - ・ Save the stray animals
  - ・ Negative impacts of social media on studying
  - ・ Let's help students suffering from heavy backpacks



## 第25回 白聖祭 開催

### Wonder Palette ～白聖に描く青春の物語～

2022年6月10日～11日の2日間、白聖祭が開催されました。開祭式では、書道パフォーマンス、白聖祭オープニングソング「ポラリス」の演奏、各クラスのPR動画上映・実演が行われ、午後にはクラスごとの催し物の発表が行われました。2日目は公開発表(コロナ禍で密を避けるため、生徒1名につき保護者・家族1名来場)で開催し、クラスごとの催し物や、有志による発表など、通常の白聖祭に近い形で盛り上がることができました。



ポスターのデザインは、2年次の瀬谷悠介さんの作品です。

瀬谷さんは、本作品とは別の作品の「Just for Today...」(文化祭後の楽しいひとときが終わる様子をイメージした作品)で、第46回全国高等学校総合文化祭(とうきょう総文2022)美術・工芸部門に出展しました。



## 上位大会に出場!

卓球部・陸上競技部  
演劇部・物理部・文芸部

今年度も、文武両道の精神で多くの部活が活躍しました。

- 【卓球部】 全国大会 女子シングルス  
関東大会 女子学校対抗、女子シングルス、女子ダブルス
- 【陸上競技部】 関東陸上競技大会 女子400mリレー、女子円盤投  
関東選抜新人大会 女子400m第2位、女子5000m競歩第4位  
関東陸上競技選手権 男子3000m障害、女子400m、  
女子400mハードル、女子400mリレー
- 【演劇部】 全国総文祭 特別賞、全国演劇大会 内木文英賞
- 【物理部】 全国総文祭 研究発表優秀賞
- 【文芸部】 全国総文祭 文芸部門 散文の部

## SSH (スーパーサイエンスハイスクール)

### 17年間の研究の軌跡



日立一高は令和4年度に文部科学省からSSH4期目の指定を受けました。

4期の研究開発課題は「科学的思考力を持ち、科学的ディスカッションがで

きるリーダーを育成するための研究」で、グループで協働して研究を行う授業を充実させています。普通科・サイエンス科の全員がテーマ研究に取り組む日立一高オリジナル科目「白堊研究」や、研究発表会・成果発表会などにおいて外部の方とのディスカッション機会を作るなど、さまざまな取り組みで進化(深化)をし続けています。

#### 第I期 (平成19~23年度)

高大連携・接続のあり方、交際の視野を持った人材の育成、  
「科学する心」の育成の研究

【特色】SSH科目「科学研究」「工学基礎」  
「科学英語」アメリカ海外サイエンスセミナー

#### 第II期 (平成24~28年度)

サイエンス発信基地としての在り方、国際社会で活躍する能力を持った人材の育成、中高一貫サイエンスリテラシー育成教育の研究

【特色】SSH科目「科学研究」「工学基礎」「科学英語」  
附属中「サイエンスリテラシー」、アメリカ海外サイエンスセミナー

#### 第III期 (平成29~令和3年度)

科学的ディスカッションができるリーダーを育成するための研究

【特色】SSH科目「白堊研究I」「白堊研究II」「白堊研究III」  
「科学英語」、サイエンス科海外研修、附属中「サイエンスリテラシー」

#### 第IV期 (令和4~8年度)

科学的思考力を持ち、

ディスカッションができるリーダーを育成するための研究

【特色】SSH科目「白堊研究I」「白堊研究II」「白堊研究III」  
「科学英語」、サイエンス科海外研修、附属中「サイエンスリテラシー」  
普通科「総合的な探究の時間」の充実

※ 第III・IV期「白堊研究II」に、茨城大学工学系大学院生チューターを配置。

## 生物部・美術部

### 総合文化祭出場決定!

生物部と美術部は、令和4年度の実績で、令和5年度の「第47回全国高等学校総合文化祭(2023かごしま総文)」に出場決定しました。

生物部は、茨城県高等学校文化連盟自然科学部主催研究発表会において「東滑川ヒカリモ公園の洞穴における水位変化の要因を解析する」で、最優秀賞を受賞しました。



美術部は、昨年に引き続き、2年連続での出展です。

## 定期異動

### 転出

職名	氏名	転出先等
校長	青木 陸人	退職(県教育研修センター)
教頭	黒崎 かおる	日立二高
教諭	大森 稔之	退職(磯原郷英高)
教諭	桶 容子	退職
教諭	上田 浩史	退職(佐和高)
教諭	田村 恵美子	退職(多賀高)
教諭	福田 茂樹	太田一高
教諭	渡邊 洋美	竜ヶ崎一高
教諭	鈴木 寛朗	磯原郷英高
教諭	鈴木 康之	磯原郷英高
教諭	関山 和樹	那珂高
教諭	加藤 幸	日立商業高
教諭	高木 順子	日立北高
教諭	鈴木 啓文	県教育研修センター
教諭	梶山 浩巳	日立北高
教諭	椎名 慶典	十王中
教諭	谷田部千加子	滑川中
講師(非常勤)	高倉 仁	退職
講師(非常勤)	加藤 敏雄	退職(日立北高)
講師(非常勤)	大塚 雅哉	退職
係長	新井 聡子	磯原郷英高

### 転入

職名	氏名	前任校
校長	磯邊 裕一	友部高
教頭	益子 諭	太田一高附属中
教諭(再任用)	豊田 郁央	多賀高
教諭(再任用)	武藤 廣司	太田西山高
教諭	松岡 誠也	高萩高
教諭(新規採用)	狩野 翔	
教諭	石田 真央	鹿島高附属中
教諭	山田 貴一	多賀高
教諭(再任用)	袴塚 洋子	多賀高
教諭	広瀬 慎也	太田一高
教諭	佐藤 祐輔	日立北高
教諭(再任用)	田村 裕一	高萩清松高
教諭	伏屋 裕子	日立北高
教諭(再任用)	伊藤 徳洋	日立一高
教諭(新規採用)	石坂 友菜	
教諭(再任用)	芝山 寿晴	常磐大高
教諭	岡部 和代	高萩清松高
教諭	押野 智樹	
非常勤講師	山口 大誠	
非常勤講師	根本 和昭	
教諭	飯塚 絹代	大久保中
教諭	富田 真司	多賀中
係長	川村 律子	天心記念五浦分館

# 部活動状況

スクールガイド 2024

「令和4年度 主な実績」より引用

## ..... 運動部 .....

### ●男子卓球部

- ・R4 全国高等学校総合体育大会  
卓球茨城県予選会出場

### ●女子卓球部

- ・関東高等学校卓球大会 大会予選 学校対抗  
第3位入賞(6年連続出場)
- ・茨城県高等学校卓球新人戦大会 学校対抗  
第3位

### ●男子ソフトテニス部

- ・関東高等学校ソフトテニス大会  
茨城県予選会 団体・個人(1ペア) 出場
- ・全国高等学校ソフトテニス選手権大会  
茨城県予選会 団体・個人(3ペア) 出場
- ・茨城県高等学校ソフトテニス新人大会  
団体・個人(3ペア) 出場

### ●女子ソフトテニス部

- ・関東高等学校ソフトテニス大会  
茨城県予選会 個人(2ペア) 出場
- ・全国高等学校ソフトテニス選手権大会  
茨城県予選会 団体・個人(3ペア) 出場
- ・茨城県高等学校ソフトテニス新人大会  
個人(2ペア) 出場 うち1ペアはベスト16

### ●水泳部(男・女)

- ・第58回茨城県民総合体育大会水泳競技大会  
兼 第77回国体茨城県大会  
女子フリーリレー 4×200m 第4位  
女子メドレーリレー 4×100m 第4位
- ・第73回関東高等学校水泳競技大会  
茨城県予選会兼第71回茨城県高校選手権  
水泳 女子メドレーリレー 4×100m 第4位
- ・第48回茨城県高等学校新人水泳競技大会  
男子100m自由形 第2位

### ●陸上部

- ・茨城県高等学校総合体育大会陸上競技大会  
女子円盤投 5位 女子400mR 6位
- ・関東高等学校陸上競技大会  
女子円盤投 女子400mR 出場
- ・関東陸上競技選手権大会  
男子3000mSC 女子400m 女子400mR 出場
- ・茨城県高等学校混成競技大会  
女子7種競技 2位
- ・茨城県高等学校陸上競技大会新人大会  
男子800m 5位、男子1500m 5位  
男子5000mW 7位、女子200m 2位6位  
女子400m 優勝、女子5000mW 優勝
- ・関東高等学校選抜新人陸上競技大会  
女子400m 2位、女子5000mW 4位、  
女子200m 出場
- ・茨城県高等学校駅伝競走大会 男子8位

### ●ラグビー部

- ・茨城県高等学校ラグビーフットボール大会  
新人大会 県ベスト4
- ・第70回関東高等学校ラグビーフットボール大会  
茨城県予選 県ベスト4
- ・第102回全国高等学校ラグビーフットボール大会  
茨城県予選 県3位

### ●サッカー部

- ・令和4年度全国高校総体サッカー競技  
茨城県予選会 ベスト8
- ・令和4年度関東高校サッカー大会  
茨城県予選会 ベスト8
- ・令和4年度全国高校サッカー選手権大会  
茨城県予選 ベスト16
- ・令和4年度茨城県高校サッカー新人大会  
ベスト16
- ・高円宮杯 JFA U-18 サッカーリーグ 2022  
IFAリーグ 3部2位

### ●野球部

- ・第74回春季関東地区高等学校野球  
茨城県大会 ベスト8
- ・第104回全国高等学校野球選手権  
茨城大会 ベスト16

### ●弓道部(男・女)

- ・茨城県高等学校弓道冬季大会  
男子団体第2位、男子個人第1位
- ・第22回東日本高等学校弓道大会 出場

### ●ハンドボール部

- ・R4年度 茨城県高体連  
ハンドボールジュニア大会 兼 田中杯大会  
出場
- ・R4年度 全国高校ハンドボール選抜大会  
県予選 兼 茨城大学杯 兼 高校新人大会  
ベスト8

### ●剣道部(男・女)

- ・令和4年度関東高校剣道大会茨城県予選会  
女子個人ベスト32

### ●テニス部

- ・茨城県高等学校テニス新人大会  
団体 ベスト16

## ..... 文化部 .....

### ●美術部

- ・第46回全国高等学校総合文化祭  
(2022 東京総文) 美術・工芸部門 出場
- ・第47回全国高等学校総合文化祭  
(2023 鹿児島総文) 美術・工芸部門 出場決定
- ・令和4年度茨城県高等学校総合文化祭  
美術・工芸部門入選

### ●吹奏楽部

- ・第62回茨城県吹奏楽コンクール 高等学校の部  
A部門 銀賞
- ・第57回茨城県アンサンブルコンテスト  
銀賞(クラリネット六重奏)  
銀賞(金管八重奏)  
銀賞(打楽器四重奏)
- ・第25回日本ジュニア管打楽器コンクール  
高校生ソロ部門  
本選考会出場(3年・クラリネット)
- ・第25回ソロコンテストいばらき  
金賞・代表(3年・アルトサクソ)  
銀賞(3年・クラリネット)  
銀賞(1年・フルート)  
銅賞(2年・フルート)
- ・全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト  
関東甲信越支部大会出場(3年 アルトサクソ)

### ●文芸部

- ・第46回全国高等学校総合文化祭出場  
文芸部門 散文の部 松本千聖
- ・令和4年度 茨城県高等学校文芸部中央大会  
散文の部 佳作 長久保暁子  
文芸部誌の部 佳作 白埜輝3月号

### ●英語部

- ・令和4年度 第59回 茨城県高等学校  
国際教育英語スピーチコンテスト 第3位
- ・第69回茨城キリスト教学園英語コンテスト  
第3位
- ・令和4年度 第12回茨城県ローズ杯高校生  
英語ディベート大会 第4位
- ・第5回茨城県パラメンタリーディベート大会  
第4位
- ・第12回日本高校生パラメンタリーディベート  
連盟杯 出場(全国大会)

### ●化学部

- ・2023年度 化学グランプリ関東支部奨励賞  
第82回分析化学討論会高校生ポスター講演  
優秀賞ポスター賞
- ・第33回 日本化学会関東支部  
茨城地区研究交流会 優秀賞
- ・第13回 高校生の科学研究発表会@茨城大学  
口頭発表部門 優秀賞
- ・第25回 化学工学会学生発表会 優秀賞

### ●物理部

- ・第46回全国高等学校総合文化祭  
(2022 東京総文)自然科学部門 優秀賞
- ・茨城県高等学校文化連盟  
自然科学部研究発表会 優秀賞
- ・第16回高校生理科学研究発表会(千葉大学)  
奨励賞

### ●数学部

- ・第25回化学工学会学生発表会 奨励賞

### ●地学部

- ・茨城県高等学校文化連盟  
自然科学部研究発表会 優秀賞  
「河川の氾濫する地形的条件とダムの関係性」

### ●写真部

- ・ハイスクールガイド用写真撮影協力

### ●生物部

- ・第47回全国高等学校総合文化祭  
(2023 鹿児島総文)  
自然科学部門 出場決定
- ・第16回高校生理科学研究発表会(千葉大学)  
奨励賞
- ・茨城県高等学校文化連盟  
自然科学部研究発表会 最優秀賞
- ・第13回 高校生の科学研究発表会@茨城大学  
優秀発表賞
- ・第12回茨城県高校生科学研究発表会  
ポスター発表賞

### ●演劇部

- ・第68回全国高等学校演劇大会(東京大会)  
優良賞/内木文英賞
- 「どうして茨城は魅力度ランキング最下位なのか?」
- ・第35回茨城県高等学校演劇祭優秀賞  
「ジャスティマンズ VS アクダマンズ the final」
- ・第58回関東高等学校演劇研究大会優良賞  
「ジャスティマンズ VS アクダマンズ the final」

### ●軽音楽部

- ・第2回茨城県高等学校軽音楽新人大会出場

### ●JRC部

- ・日本赤十字社茨城県支部主催  
リーダーシップ・トレーニング・センター
- ・赤い羽根募金活動、  
ウクライナ支援フリーマーケット

### ●書道部

- ・令和4年度茨城県高等学校総合文化祭  
書道の部 入選

# 2023年度(令和5年度)入試結果

令和5年度大学入試でも、入試環境の様々な変化の中で本校生は進路実現に向けて大いに健闘いたしました。

まず国公立大学については、昨年に引き続き**東京大学2名**が合格し、**東北大学9名**(うち過年度卒2名、以下同様)をはじめ、**筑波大学13名**(5名)、**茨城大学41名**(4名)、**県立医療大学4名**など**合計148名**(21名)が合格しました。

私立大学については、**早稲田大学2名**、**慶応大学5名**(1名)、**明治大学16名**(3名)など、**合計451名**(52名)が合格しました。

医学部医学科につきましても、県の医学コースの指定を受け、医師による講演会や病院見学、学習講演会等を実施し、**10名**(5名)が筑波大学や自治医科大学等に合格しました。

上記の合格者はいわゆるペーパー試験だけでなく、学校推薦型選抜や総合型選抜といった多様な入試に対応した合格者数になります。そういった意味で日立第一高校での3年間の経験が入試にプラスに働いたものであると考えています。

また、この春の卒業生は、入学直後に新型コロナウイルス感染症のまん延で約2か月の臨時休校を余儀なくされたり、2年次にも9月に約1か月の臨時休校でオンラインの学習になったりするなど、様々な困難を乗り越えた生徒たちであることも最後に付け加えさせていただきます。(進路指導主事 川久保 典昭)

## 現役合格者数

区分	卒年					
	2018 (平成30)	2019 (平成31 令和元)	2020 (令和2)	2021 (令和3)	2022 (令和4)	2023 (令和5)
国公立大学 合格者数	134	134	114	134	150	<b>127</b>
私立大学 合格者数	252	298	337	330	442	<b>399</b>
卒業生数	238	237	240	240	235	231

## 国公立大学 合格者数 148 (21)

※( )は既卒生で内数

大学	大学計	大学	大学計
北見工大	1	金沢大	3
北海道大	2(1)	信州大	3(1)
室蘭工大	1	静岡大	1
弘前大	1(1)	滋賀大	1
東北大	9(2)	大分大	1(1)
山形大	3	青森公立大	1
福島大	4	宮城大	1
茨城大	41(4)	会津大	2
筑波大	13(5)	福島県立医大	2
宇都宮大	6(1)	茨城県立医療大	4
群馬大	7(2)	前橋工科大	1
埼玉大	5	群馬県立女子大	1
千葉大	2	高崎経大	5
お茶の水女子大	1	埼玉県立大	1(1)
東京大	2	東京都立大	3
東京学芸大	4(1)	神奈川保福大	1
東京農工大	1(1)	横浜市立大	2
横浜国立大	5	山梨県立大	1
長岡技術科学大	1	都留文科大	1
新潟大	1	諏訪東京理大	1
富山大	1	高知県立大	1

上記内で **医学部医学科 合格: 10 (5)**

筑波大: 3 信州大: 1 大分大: 1  
福島県立医大: 1 国際医療福祉大: 1  
自治医大: 2 北里大: 1

## 私立大学 合格者数 451 (52)

※( )は既卒生で内数

大学	大学計	大学	大学計	大学	大学計
東北芸術工大	2(1)	駒澤大	15	日本大	32(1)
医療創生大	2	芝浦工大	18(2)	日本獣医生命科学大	1
茨城キリスト大	38(2)	順天堂大	11(2)	日本女子大	3
つくば国際大	5	上智大	1(1)	法政大	22(3)
常磐大	12	昭和女子大	4	星薬大	1(1)
流通経済大	2	女子栄養大	1	武蔵大	4(1)
国際医療福祉大	5(2)	成蹊大	2	東京都市大	7
自治医大	2(1)	成城大	2	武蔵野音大	1
白鷗大	1	専修大	9(1)	武蔵野大	3
高崎健康福祉大	3	大正大	1	武蔵野美大	1
東京国際大	1	大東文化大	5	明治大	16(3)
獨協大	2(1)	玉川大	5(1)	明治学院大	1(1)
日本工大	2	多摩美大	3	明治薬大	2(1)
文教大	2(1)	中央大	10(2)	明星大	11(2)
文京学院大	1	津田塾大	3(1)	立教大	7(1)
神田外語大	2	帝京大	1	立正大	2
淑徳大	2	東海大	9	早稲田大	2
千葉工大	14(1)	東京音大	1	学習院女子大	1(1)
千葉商大	3(1)	東京家政大	1	神奈川大	9
東京情報大	1	東京家政学院大	2	東京工芸大	3
秀明大	2(1)	東京経大	2	横浜薬大	1
青山学院大	10(1)	東京工科大	3	京都産業大	1
桜美林大	6	東京女子大	2(1)	立命館大	2
学習院大	2	東京造形大	1	関西大	3
北里大	4	東京電機大	4	近畿大	1
杏林大	3	東京農大	12(1)	甲南大	1
慶応大	5(1)	東京理大	17(8)	武庫川女子大	1
国学院大	3	東洋大	30(4)		

\* 各大学の合格者数は合格者本人から学校へ報告があったものです。  
一部雑誌等で公表されている数字と異なる場合があります。  
\* 2023年3月30日時点の情報です。学部など詳細な結果は学校ホームページからご確認ください。

学校名	計
航空保安大	1
大原簿記情報専門学校水戸校	1
中川学園調理技術専門学校	1

## その他 合格者数 5

日本工学院八王子専門学校	1
茨城県立農業大	1

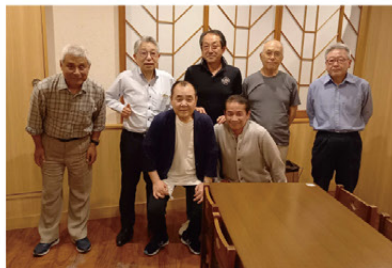
# 支部だより

会員であれば、どなたでも支部活動にご参加いただけます。  
参加を希望されるかたは、巻末の支部一覧から、お気軽にご連絡ください。

## 東京支部

東京同窓会 会長 玉木 崇之

1978年（昭和53年）卒



東京同窓会復活に向けた幹事会

（2023年9月9日（土）13:00～16:30 大手町サンケイプラザ3階） コロナ前は、毎年約150名が参加するイベントでしたが、4年ぶりで果たして何人集まるか心配であり、楽しみでもあります。是非、まわりの人を誘ってご参加ください。

東京支部という名前ですが、東京在住の卒業生だけを対象にしているわけではありません。東京同窓会の会則には次のように書かれています。

一 本会の会員は、日立中学校及び日立第一高等学校の卒業生で、首都圏に在住又は在勤している者とする。ただし、首都圏在住又は在勤している者以外であっても、本人の希望により会員となることができる。

二 前項以外で茨城県日立中学校及び日立第一高等学校に在籍した者であつて、本人が加入を希望し役員会が了承した場合に会員に準じて扱う。

つまり、転校などで別の学校を卒業した人でもいいのです。白亜の殿堂で過ごした人はみんな会員です。在学時代は、前後2年の先輩後輩しか関わらないので、まったく縁のなかった同窓生と会える貴重な場だと思っています。特に、地元を離れた人にとっては、故郷が同じというだけで絶大な？親近感を持ちます。

東京同窓会はコロナにより3年間開催できませんでした。この間は、同窓会役員が集まることすらできず、メールやライン、Facebookを活用して東京同窓会の会誌「東京白亜」をなんとかオンライン版として発行しましたが、いつか本来の同窓会を復活できる日を待ち続けてきました。そして、今年はついに復活します。

### 日立一高 東京同窓会

2023年9月9日（土）13:00～16:30

大手町サンケイプラザ 3階

お問い合わせ ✉ [hitachi1\\_tokyo\\_dousoukai@yahoo.co.jp](mailto:hitachi1_tokyo_dousoukai@yahoo.co.jp)



詳細・最新情報は  
東京同窓会Facebookを  
ご確認ください

<https://www.facebook.com/tokyohakua>

## 女性会支部

女性会 会長 太田代 紀子

1972年（昭和47年）卒



第4回女性会 集合写真（2023年6月18日）

「第4回女性会」は、コロナ感染症のため延期となっていたのですが、令和5年6月18日（日）、天地閣にて、5年ぶりに女性会を開催することができました。

昭和42年卒から平成28年卒まで50名の参加者で、たいそう賑わいました。

今回は、コピーライター・児童文学作家の佐々木ひとみさん（昭和57年卒）をお招きし「ふるさとへの想いを児童文学に託して」という演題で、ご講演いただきました。ふるさとのたからものや、かけがえのなさを児童文学にして子供たちに伝えていきたいという気持ちと、わかりやすく美しい日本語表現に、皆が感動いたしました。

懇親会では、同級生も知人も初めて会う人も、皆が和気あいあいと会話で弾み、和やかな楽しい時間を過ごしました。出会いは新しい世界を創る一歩となります。あちらこちらで、何かが芽吹いたことを感じるひと時でした。

白亜会での100周年記念事業の検討状況の報告のあと、女性会のローレル基金の使い道についても話し合い、了承されました。

最後に皆で校歌斉唱し、閉会しました。

100周年事業の成功をと、参加者の皆様からお心遣いをいただきました。益々の日立一高の発展のため、後輩のため、女性会として何ができるのかを模索しながら進んでいきたいと思っております。



佐々木ひとみさん（昭和57年卒）の講演の様子

### 次回の開催予定を メールでお知らせします

ご希望の方は、右のコードから  
ご登録ください。  
どなたでもご参加いただけます。



<https://forms.gle/Jva8NDBNxxY1LdAt5>



# 同窓生の活躍・近況

## 卒業50周年同窓会を終えて（昭和45年卒 学年同窓会）

幹事 吉澤 収二 1970年（昭和45年）卒



私たち昭和45年卒学年同窓会は、昨年9月に行われました。今、思い起こしても「超」が付くほどの難産でした。

最初に企画されたのは、ちょうど50年目にあたる2020年でしたが開催直前に新型コロナの発生、拡大により延期せざるを得ませんでした。

合同幹事会ではそれから5度にわたり企画・再延期の繰り返しでしたが、昨年9月22日のタイミングで無事開催にこぎつけました。

参加人数は最初の集約時に比べれば約半数の20名でしたが、多人数では逆に味わえない濃厚な充実した時間を過ごすことができました。

海外在住者が配偶者を連れてきたこと。参加予定者が1人来なかったこと。近況報告が予定の倍以上の時間がかかって、後片付けに来てくれた仕出し業者の方に、出直してもらったこと。思い思いの分散2次会等々。

今になれば全てのことが楽しい思い出として心に残っています。

◀ 卒業してから52年も経過しているの、わからなくなっている人もいると思い、卒業アルバムの顔写真を拡大して掲示し、各人確認していただきました。

### 同窓会開催サポートのご案内

同級生との学年同窓会や、職場や地域での日立一高卒業生の集いなど、会合の開催に向けて、白聖会事務局がみなさまをサポートします！開催をご検討されている方や、気になること、お困りごとがある方は、お気軽に事務局へご連絡ください。



名簿情報の抽出  
宛名ラベル等の作成



出欠ハガキ受領  
人数集計



会報・HP・  
SNSでの告知



同窓会旗・名札ケース・校歌CDの貸出

※ 会場費・郵送費・ハガキ代は、主催者様側で実費負担をお願いします

### 日立一高同窓会白聖会（事務局）

〒317-0063 茨城県日立市若葉町3-15-1 日立一高内



090-2466-1500



info@hitachi-hakua.jp

### 高校卒業から、●●年…？

自分の生まれ年はすぐに思い出せますが、高校を卒業して何年経過したかを意識する機会は、あまり多くありません。節目を迎えていた（またはまもなく節目を迎える）みなさま、ぜひ旧友との懇談の時間を持ってみてはいかがでしょうか。

今年・2023年3月で…

- ・卒業5周年 2018年(平成30年)卒
- ・卒業10周年 2013年(平成25年)卒
- ・卒業20周年 2003年(平成15年)卒
- ・卒業30周年 1993年(平成5年)卒
- ・卒業40周年 1983年(昭和58年)卒
- ・卒業50周年 1973年(昭和48年)卒
- ・卒業60周年 1963年(昭和38年)卒

卒業式以来、○○年ぶりのクラスメイトと再会して思い出を懐かしんだり、当時は会話したことのない人と意気投合して仲良くなれたり、同窓会の参加があなたの人生をより豊かにする時間となるかもしれません。ぜひ開催・参加をご検討ください。（事務局）

平成31年卒の清水大海です。高校に通っていた3年間は非常に濃い時間だったと思い出されます。特に野球部での思い出は本当に3年間かと疑うほど様々なことを学ばせていただきました。

恩師の中山先生に言われ続けた印象に残る言葉があります。それは「応援される人間になれ」です。日立一高の応援は全国でも屈指です。そんな中プレーした経験は自分の人生に大きく影響を与えました。そのため応援されることは当たり前ではない。応援したいと思われるように練習はもちろん、普段の生活、人間力にも意識を向ける癖ができました。

様々なご縁があり、日立製作所野球部でプレーさせていただいており、地元から熱い応援を頂けるチームです。

これからも「応援される人間」という軸を持ち続け、今までお世話になった方々、生まれ育った日立市に恩返ししていきたいと思っています。



日立製作所野球部 Web サイト

<https://www.hitachi.co.jp/sports/baseball>

日立製作所 Web サイト

<https://www.hitachi.co.jp>

## 茨城県庁白亜会 開催報告

松本 寛 1996年（平成8年）卒



「令和4年度県庁白亜会」が、令和4年9月28日、ホテルテラスザガーデン水戸において、約80名の参加のもと盛大に開催されました。

県庁白亜会は、県庁に勤務する知事部局及び教育委員会等の職員及び県議会議員による日立一高の同窓会です。

例年、県議会第3回定例会の最終日に開催しておりましたが、コロナ禍により令和2年度、3年度は中止であったため、今回は3年ぶりの待ちに待った開催となりました。

当日は、ご来賓として茨城県知事の大井川和彦様にご祝辞を賜りましたほか、県議会議員で元白亜会会長の海野透様、白亜会会長の鈴木欣一様、さらには日立一高校長の青木睦人様にご挨拶いただきました。

新規会員の皆さんはそれぞれステージ上で自己紹介を行い、一方で先輩会員やご来賓の皆様が積極的に若手職員に声をかけてくださるなど、和やかに活発な交流が行われながら時間が経過し、最後は会場全体での校歌斉唱で、同窓の絆を一層深めることができました。

## キャリアサポート白亜会 ホームルームセミナーへ 講師紹介

柴田 裕一 1976年（昭和51年）卒

廣木 成治 1976年（昭和51年）卒

キャリアサポート白亜会(CS白亜会)は、日立一高創立90周年を迎える際、卒業生として在校生のキャリア教育に協力できないかということで、有志により始めた活動です。

主な活動は、校長先生や進路指導の先生からの依頼を受け、学校が生徒の「進路や職業観について深く考えるきっかけづくり」として行っているHR(ホームルーム)セミナー等へ講師の紹介をしております。これまでベンチャー企業の社長や、大学教授、消防士の方などを紹介させていただきました。

これまでの経験等を活かして、後輩のために講師を引き受けて下さる方を募集しておりますので、興味のある方はぜひCS白亜会にご連絡ください。

✉ [info@best2aims.co.jp](mailto:info@best2aims.co.jp) (柴田)



# ONOSE MOTORS

くるまの町医者として 創業 69 年

小野瀬自動車株式会社 / ホリデー車検ひたちなか

代表取締役社長 小野瀬征也 (平成 19 年卒)

〒312-0002 ひたちなか市高野 667-5

☎ 029-285-5157 Fax 029-285-3807

しあわせ  
幸福を生む住まい



株式会社 **Y** 森 (株) Y 森不動産

森 秀男 (昭和 29 年卒)

森 秀明 (昭和 52 年卒)

<http://www.ym-g.co.jp> 日立市末広町 2-1-30 (0294) 36-1521

おいしい 惣菜の店

代表取締役 飯村 洋一 (昭和 50 年卒)  
飯村 康一 (平成 15 年卒)

株式会社 **飯村ストアー**

ひたちなか市東大島 1 丁目 23 番 5 号  
TEL : 029-274-3711 FAX : 029-275-8555

## 物故者 2022年7月～2023年6月に、事務局へご連絡頂いた方を掲載しております (敬称略)

卒年	氏名	卒年	氏名	卒年	氏名
昭和18	朝岡 保雄	昭和30	窪木 利有	昭和38	長山 登
昭和19	佐藤 忠	昭和31	三代 克也	昭和43	樋熊 道雄
昭和20	遠藤 正晃	昭和32	海老根 則子	昭和44	池本 直樹
昭和21	鈴木 力雄	昭和33	天野 公夫	昭和45	大津 義之
昭和23	後藤 一雄	昭和34	梅澤 重雄	昭和45	海方 正幸
昭和23	西野 哲成	昭和34	大窪 光一	昭和51	山本 頼裕
昭和27	小松 宰介	昭和35	塩田 正寛	昭和54	友部 巖浩
昭和28	滑川 正泰	昭和36	小島 國佑	旧職員	井坂 孝雄
昭和29	松崎 淳徳	昭和36	飛田 剛		



【卒業生情報募集!】 会報・ホームページ等で、同窓生に関する情報を発信していきたいと思ひます。( <https://hitachi-hakua.jp> )  
自主開催している同窓会情報や、同窓生の新聞掲載・イベント登壇・受賞・出版などの情報をお寄せいただければ幸いです。

# 会計報告 2021年度(令和3年度) 収入・協賛金について

2021年度(2021年10月1日～2022年9月30日)の主な収入については、在校生からの会費が2,539,200円、理事以上からの特別会費720,000円、購読協賛金は2,279,380円でした。購読協賛金については、583名に賛同いただき、賛同率は約3.0%(発送部数19,397部)でした。ご協賛いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

2021年度の主な支出については、会報発送の制作・発送費用が1,805,981円、母校助成費(部活後援費、国際交流派遣費)が1,853,830円でした。また、2027年の創立100周年記念行事に向けて、1,000,000円を積み立てました。

今後も、在校生の支援、会報等での情報発信、100周年に向けての準備など活動が続けていきますので、引き続き、協賛金のご協力をお願いいたします。

## ★ 2021年度(令和3年度) 決算 2021.10.1 ~ 2022.9.30

科目	2021年度予算	2021年度決算	備考
繰越金	2,873,515	2,873,515	
会費	2,592,000	2,539,200	
特別会費	1,350,000	720,000	役員から(70人/96人中)
購読協賛金	2,500,000	2,279,380	役員237,380円、一般2,040,000円
寄付・広告等	400,485	404,757	会報広告費(70,000円) 寄付(41,748円) 総会費(288,000円)
合計	9,716,000	8,816,852	

総収入 **8,816,852**  
 総支出 **6,171,797**  
 差引残高 **2,645,055**

科目	2021年度予算	2021年度決算	備考
総会費	70,000	294,652	
会議費	10,000	5,420	
事務費	1,854,000	2,185,914	人件費、振込手数料、郵送費、 携帯料金、労働保険料
旅費	20,000	15,000	
会報制作発送費	2,200,000	1,805,981	
支部交際費	50,000	0	
慶弔費	50,000	0	
母校助成費	3,270,000	1,853,830	
白堊祭援助費	450,000	0	
体育祭	0	0	
卒業記念品費	70,000	77,830	
部活後援費	450,000	276,000	延べ69名
国際交流派遣費	1,300,000	500,000	カナダオンライン研修(10名×50,000円)
周年行事積立金	1,000,000	1,000,000	
予備費	2,192,000	11,000	新聞広告掲載料(高校野球特集)
合計	9,716,000	6,171,797	

### [特別会計] 周年行事積立金

2027年に母校日立一高は  
創立100周年を迎えます



前年度までの積立金 **6,009,872**  
 利子 **47**  
 令和3年度積立 **1,000,000**  
 合計 **7,009,957**

## ★ 2022年度(令和4年度) 予算 2022.10.1 ~ 2023.9.30

科目	2021年度予算	2022年度予算
繰越金	2,873,515	2,645,055
会費	2,592,000	2,538,000
特別会費	1,350,000	1,000,000
購読協賛金	2,500,000	2,500,000
寄付・広告等	400,485	300,000
合計	9,716,000	8,983,055

日立一高同窓会白堊会は、2017年から、本誌会報「白堊」の形態を変え、発行部数を約20,000部に増刷し、住所の判明している卒業生全員に、同窓会および学校の情報をお届けしております。

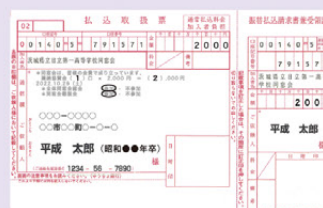
それに伴い、発送コストが発生いたしますので、購読協賛金という形でご負担をお願いします(1口2,000円で、何口でも構いません)。

みなさまのご協賛が、母校への支援(国際交流派遣費用、部活等の費用補助)や、周年行事積立金、活動資金につながりますので、何卒ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

科目	2021年度予算	2022年度予算
総会費	70,000	250,000
会議費	10,000	10,000
事務費	1,854,000	2,000,000
旅費	20,000	15,000
会報制作発送費	2,200,000	1,900,000
支部交際費	50,000	0
慶弔費	50,000	30,000
母校助成費	3,270,000	2,970,000
白堊祭援助費	450,000	0
体育祭	0	150,000
卒業記念品費	70,000	70,000
部活後援費	450,000	450,000
国際交流派遣費	1,300,000	1,300,000
周年行事積立金	1,000,000	1,000,000
予備費	2,192,000	1,808,055
合計	9,716,000	8,983,055

### 協賛金の納入方法 (1口2,000円～)

同封の用紙で納入



振込で納入

ゆうちょ銀行 〇一九店  
 当座 0791571  
 (茨城県立日立第一高等学校同窓会)

常陽銀行 日立支店  
 普通 0562440  
 (日立一高同窓会)

ゆうちょ銀行の  
 窓口・ATMで振込できます

※ 振込依頼人名に  
 「氏名+卒年」の入力をお願いします  
 (例: ヘイセイトロウS56)

特定建設業 第51号  
造園・土木工事業

# 株式会社 水庭農園

樹木医  
代表取締役

水庭 博  
水庭 誼子  
水庭 布紗子

博 誼子 (平成22年卒業)  
布紗子 (平成24年卒業)

本社：〒317-0054 茨城県日立市本宮町 5-8-6 TEL：0294(24)3228 FAX：0294(24)1128  
HP：http://www.mizuniwa.co.jp/ E-mail：honsha@mizuniwa.co.jp



## かしわの葉レディースクリニック

柏の葉キャンパス駅 徒歩4分

院長 岡村 (旧姓/徳永) 麻子 昭和57年卒

診療内容 産婦人科・漢方婦人科

住所 〒277-0871 千葉県柏市若柴 226 番地 41  
中央 144 街区 1 アベニフ柏の葉 102 号

TEL 04-7137-2525

アストモスガス・アポロ灯油・住宅設備機器・空調システム・コージェネレーション

## 東栄興産株式会社

会長 勝間田 侑 啓 (昭和41年)

本社 日立市川尻町5-47-1 TEL(0294)43-5833  
LPG基地・太田営業所 常陸太田市小沢町2385 TEL(0294)74-3336(代)  
ナカ営業所 那珂市飯田2632-10 TEL(029)295-6030  
つくば営業所 土浦市荒川沖東3-16-10 TEL(029)830-5022  
ホームページ www.toueikousan.com

創業100年の歴史と伝統

## ホテル天地閣

〒317-0074 日立市旭町2-6-13  
TEL 0294-22-0188 FAX 0294-22-0175  
URL <http://www.tenchikaku.co.jp/>

フラ&タヒチアンダンススタジオ運営  
ショー・イベント企画構成ダンサー派遣  
ハワイ関連コンサルタント業務

## プメハナ・フラ & タヒチアン ダンス スタジオ

代表取締役 小又 千賀子 (昭48年卒)  
〒316-0004 日立市東多賀町5-10-5  
TEL 0294-33-1531 090-1060-8328  
<https://pumehana-hitachi.com>

Instagram



pumehana\_hulastudio

## 株式会社 ほけん相談室

正しい保険情報と合理的な保障を提供します



なんでもご相談ください!

フリーダイヤル  
0120-631-071

〒317-0071 日立市鹿島町1-11-11  
<https://hoken-consul.com>

代表 坂場 美泉 (昭和55年卒)

## 株式会社 清水石材工業

代表 清水正建 (昭和55年卒)

☎ (029) 285-3300(代) FAX (029) 285-3317  
☎ 0120-853301



代表取締役社長 中村 瑞人 昭和45年卒業  
専務 中村 将人 平成12年卒業

株式会社エース・ショールームセビア  
〒312-0011 茨城県ひたちなか市中根4819-5  
TEL：029-273-6023 FAX：029-354-5454  
mobile：090-3220-9798



造園 設計施工管理  
植木 生産販売

## 株式会社 橋本農園

橋本 美晴 (昭和46年卒)

〒319-1105 茨城県那珂郡東海村豊岡466  
電話：029-282-2388 FAX：029-287-0618  
<http://www.h-noen.com>

# 2022年度(令和4年度) 同窓会白聖会役員

2022年度(令和4年度)：2022.10.1 ~ 2023.9.30

役職	氏名	卒年	郵便番号	住所
会長	鈴木 欣一	昭和41年		
副会長	中村 瑞人	昭和45年		
	佐藤真理男	昭和46年		
	太田代紀子	昭和47年		
	森 秀明	昭和52年		
監事	川口 雅志	昭和45年		
	坂場 美泉	昭和55年		

役職	氏名	卒年	
常務理事	丹 勝義	昭和48年	
常任理事	山本 忠安	昭和29年	
	森 秀男	昭和29年	
	森嶋 宏	昭和34年	
	森嶋鎮一郎	昭和35年	
	沼田 明博	昭和36年	
	松崎 武久	昭和38年	
	沼野 新弥	昭和40年	
	川崎 和典	昭和41年	
	五来 敬一	昭和46年	
	伊藤 智毅	昭和47年	
	江尻 寿憲	昭和47年	
	鹿志村高道	昭和48年	
	小又千賀子	昭和48年	
	秋山 啓市	昭和50年	
	征矢 亘	昭和51年	
	岡部 和彦	昭和51年	
	岡部 英明	昭和52年	
	村田 章	昭和54年	
	理事	松田 久長	昭和22年
		佐藤 義夫	昭和28年
中根 教文		昭和29年	
松本 定信		昭和29年	
茅根 一弥		昭和30年	
小野 勝久		昭和36年	
高林 由幸		昭和36年	
松本 俊一		昭和36年	
海野 透		昭和36年	
成田壯太郎		昭和36年	
三浦 政晴		昭和36年	
立川 伸平		昭和36年	
野口不二子		昭和37年	
三代 弘美		昭和37年	
酒井 次男		昭和38年	
井上 清		昭和39年	
樫村 寿道		昭和39年	
作山 英一		昭和39年	

役職	氏名	卒年
理事	樋口 一男	昭和39年
	高岡 洋	昭和40年
	石川 峻	昭和40年
	畑中 孝	昭和40年
	鈴木 起一	昭和41年
	丹 誠一郎	昭和41年
	沢山 洋二	昭和41年
	高久 利夫	昭和41年
	志賀 秀之	昭和42年
	三澤 俊介	昭和42年
	前野 房三	昭和43年
	大金 博	昭和43年
	野沢 孝雪	昭和43年
	鈴木 茂美	昭和44年
	山名 康友	昭和44年
	照沼 昇	昭和46年
	嶋崎 順一	昭和48年
	小野 幸一	昭和48年
	山名 玲子	昭和48年
	青木 俊一	昭和49年
	大津 政美	昭和49年
	高星 秀穂	昭和49年
	佐藤 弘	昭和51年
	鈴木 尚	昭和51年
	和田 祐司	昭和51年
	佐々木悦子	昭和52年
	前田 利勝	昭和52年
	前田 幸子	昭和52年
	玉木 崇之	昭和53年
	征矢 裕	昭和53年
	奥田 茂樹	昭和55年
	清水 正建	昭和55年
	鈴木さつき	昭和55年
	村田 文彦	昭和55年
	江間 辰雄	昭和57年
	川又 光久	昭和57年
松田 考史	昭和57年	

役職	氏名	卒年
理事	三森 祐敦	昭和57年
	三富 健史	昭和58年
	大森 満	昭和59年
	佐藤 貢一	昭和59年
	大高 文昭	昭和60年
	酒井 雄一	昭和61年
	山本 晃裕	昭和62年
	高橋 学	昭和63年
	松本 一人	平成2年
	本田 浩一	平成3年
	塙 明美	平成4年
	大窪 玲生	平成5年
	片岡 邦夫	平成6年
	和田 昂憲	平成20年
	(事務局)	吉成 美里

日立一高同窓会白聖会は、  
幹事・常任理事・理事によって、  
本会の目的達成のため  
総会で決定した事業に  
取り組んでおります。

同窓会として  
活動を進めていくためには、  
支部をはじめ、  
幅広い世代の方々との  
連帯・連携が重要です。

そのため、すべての年代から  
理事を選出することを  
目標としております。  
ご協力よろしくお願い致します。

役員合計 96名 (幹事：7名 常務理事：1名 常任理事：18名 理事：70名) 2023年5月現在

# 支部一覧

会員であれば、どなたでも支部活動にご参加いただけます。

参加を希望されるかたは、各支部長または白聖会事務局へお気軽にご連絡ください。

支部名	支部長	卒年	郵便番号	住所	電話番号
常北	高久 利夫	昭和41年			
磯原	滝 文裕	昭和49年			
高萩	沼野 新弥	昭和40年			
豊浦・日高	立川 伸平	昭和36年			
日立	椎名 敦史	昭和48年			
多賀	橘 政一	昭和42年			
ひたちなか	清水 正建	昭和55年			
笠間	畑中 孝	昭和40年			
県央	森嶋 宏	昭和34年			
東海	鈴木 宏文	昭和40年			
東京	玉木 崇之	昭和53年			
日立市役所	岡部 和彦	昭和51年			
日鉦	佐藤 貢一	昭和59年			
旧多賀工場	川又 光久	昭和57年			
国分	江間 辰雄	昭和57年			
日立オートモティブシステムズ	奥田 茂樹	昭和55年			
県警	三森 祐敦	昭和57年			
大みか事業所	松本 一人	平成2年			
女性会	太田代紀子	昭和47年			
(休止中)日立ライフ	-	-			

# HAKUA



2027年に母校日立一高は  
創立100周年を迎えます

## 「令和4年版 同窓会員名簿」販売

価格：5,000円  
(送料・振込手数料込)



日立一高同窓会白聖会では、5年に1度、名簿の発行を行っており、2022年11月下旬に「令和4年版 同窓会員名簿」を発行いたしました。

名簿作成・調査・編集作業は、前回に引き続き、株式会社サラト様へ委託しました。会員情報確認ハガキへの回答のご協力、誠にありがとうございました。

購入を希望される方は、事務局へご連絡ください。

日立一高同窓会白聖会

〒317-0063 茨城県日立市若葉町 3-15-1 (日立一高内)



090-2466-1500



info@hitachi-hakua.jp

住所・氏名等  
登録情報変更  
依頼はこちら





## 10月28日(土) 15:00~

(総会 15:00~ / 懇親会 16:00~)

会場 **ホテル天地閣** 日上市旭町2-6-13

会費 **8,000円** (当日徴収)

申込方法 同封の**払込取扱票**での協賛金振込時に、  
総会・懇親会の「参加」に  を付けてください。(または上記から「Webで参加申込」をしてください)

### Webで参加申込



<https://forms.gle/f1NBv4kkb7HgM4m9>



(左)2018年の懇親会

(右)2021年の懇親会

昭和・平成・令和と卒業世代は違っても  
先輩や後輩と楽しく交流できます！

## 購読協賛金 納入のお願い

日立一高同窓会白聖会は、2017年から、本誌会報「白聖」の形態を変え、発行部数を約20,000部に増刷し、住所の判明している卒業生全員に、同窓会および学校の情報をお届けしております。

それに伴い、発送コストが発生いたしますので、購読協賛金という形でご負担をお願いします(1口 2,000円で、何口でも構いません)。

みなさまのご協賛が、母校への支援(国際交流派遣費用、部活等の費用補助)や、周年事業積立金、活動資金につながりますので、何卒ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

同封の用紙で納入

ゆうちょ銀行の窓口・ATMから納入できます。

口座振込

★ ゆうちょ銀行 〇一九店 当座 0791571

★ 常陽銀行 日立支店 普通 0562440

※ 振込依頼人名に「氏名+卒年」の入力をお願いします  
(例: ヘイセイタロウS56)

### 表紙について

菊池咲良  
2022年(令和4年)卒

毎日、通学する時に通ってきた正門は、皆様誰もが強く記憶していると思います。

表紙を描かせていただくことになった際に、私が学校で撮った、印象深い写真の中で、関係者の方々との話し合いの末、今回の表紙として描くものは正門に決まりました。正門から入った時に見える、白い校舎と、青空、緑のバランスが良いうように、調整していただきながらの制作となりました。

この絵を見て、皆様が学生時代の日立一高でのワクワクした思い出や、授業、青春、部活など、思い出せるような作品になると嬉しいです。

最後に、この度の制作でご協力いただいたみなさまに感謝を申し上げますと同時に、日立一高と、同窓会白聖会のみますますのご発展をお祈り申し上げます。

### 編集後記

同窓会白聖会事務局

今号の発行に関して、ご協力くださったみなさまに心から感謝申し上げます。コロナ禍による行動制限が緩和され、支部においても活動が再開されてきております。

母校の100周年まであと4年となり、記念事業の検討が進められているところです。事務局としてはより一層、現役世代への支援や、在校生・同窓生に関する情報収集・発信に力を入れていきたいと考えておりますので、「母校に関わりたい」「同窓生に発信したい」といった思いや、同窓会へのご意見をお持ちの方は、ぜひ事務局までご連絡ください。これからも、みなさまがそれぞれのできる範囲で、引き続き同窓会白聖会へご支援・ご協力を継続していただけたら大変嬉しく思います。今後ともよろしくお願いいたします。